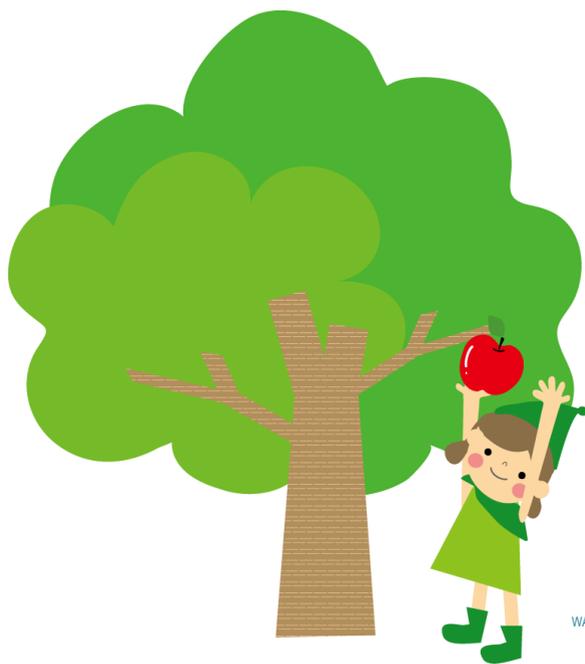


扁平足



WANPUG

子ども達に「**勇氣**、**夢**として**笑顔**」を

へんぺいそく 扁平足

扁平足とは土踏まずが無い足のことです。



機能的扁平足

幼児のころは土踏まずのところに脂肪がついており、土踏まずが無い扁平足が普通です。これは **機能的扁平足** と呼ばれ、土踏まずが形成される8歳頃までに自然に治ります。



特徴は、足を浮かせると土踏まずが見られるが、立って体重がかかると土踏まずがなくなって足底全体が床にくっついてしまうことです。

* この扁平足の大部分は機能的に何ら問題がなく、治療を必要としません。治療が必要なのは、痛みや歩行障害などの症状を有する場合だけです。

* 機能的扁平足で手術を行うことはまずありません。

先天性扁平足

それに対し、体重がかかっていないときでも土踏まずがない足を **先天性扁平足** といいます。

この中には、整形外科による手術を要するものもあります。

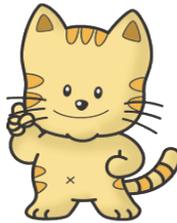


治療が必要な場合は、
インソール（そくていばん足底板）
を使用します。



専門家による靴の指導を受けることや、こうけいこつきん後脛骨筋の運動療法などを行うこともあります。





地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪母子医療センター

<整形外科>

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840

患者支援センター TEL 0725-56-1220

FAX 0725-56-5605